

## 事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価) (評価年度: 令和4年度)

政策	3 観光・交流戦略				
目指す姿	1 「何年度でも訪れたくなるあきた」の創出				
施策の方向性	③ 時代の変化を捉えた秋田ならではのツーリズムの推進				
事業名	森吉山魅力創生事業	事業年度	R5	年度～	年度
部局名	生活環境部	課室名	自然保護課		
チーム名	調整・自然環境チーム				

## 1 事業実施の背景及び目的

森吉山県立自然公園が国立・国定公園の大規模拡張候補地に選定されたことを踏まえ、利用者の安全性・快適性の確保を図るとともに、更なる魅力の向上を図る。

## 2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和5年度 予算額	前年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	森吉山魅力創生事業	意見交換会の開催、衛星電話・発電機の整備、給湯ボイラーの更新。	11,668		
2					
3					
4					
5					
その他合計 ( 件)					
財源内訳			11,668	0	0
左の説明					
国庫補助金					
県債			7,500		
その他					
一般財源			4,168	0	0

## 3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

## 【指標Ⅰ】

指標名	青少年野外活動基地利用者数(人)【成果指標】									
指標式	青少年野外活動センター利用者数+親子キャンプ場(日帰り・宿泊)利用者数									
出典	自然保護課調べ									
把握時期	当該年度11月									
年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標a								1,600	1,700	1,800
実績b		2,123	1,777	1,681	1,302	1,590	1,248			
b/a								0.0%	0.0%	0.0%

## 【指標Ⅱ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標a										
実績b										
b/a										

## ◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

## ①指標を設定することができない理由

--

## ②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

--